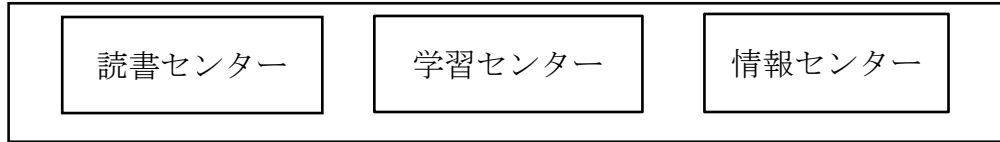


「心を育て、学びを支える学校図書館教育」

学校図書館



児童生徒の読書活動の推進や各教科における学習のための利活用 等

読書活動

- ・ 人間形成や情操を養う
- ・ 読解力や思考力、表現力等の育成
- ・ 語彙や知識の獲得
- ・ 知的探求心や真理を求める態度を養う
- ・ 読書習慣を身に付ける

言語活動

- ・ 体験から感じ取ったことを表現する
- ・ 事実を正確に理解し伝達する
- ・ 情報を収集・分析しまとめ、文章を書く
- ・ 法則・概念等を使用して、考えたり説明したりして伝え合う
- ・ 考えを伝え合い、自分の考えや集団の考えを発展させる。

探究的な活動

- ・ 課題の設定
- ・ 情報の収集
- ・ 整理・分析
- ・ まとめ・表現

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善



「生きる力」

- ア「何を理解しているか、何ができるか（生きて働く「知識・技能」の習得）」
- イ「理解していること・できることをどう使うか（未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成）」
- ウ「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養）」

資料1

小学校学習指導要領における「学校図書館」関連の記述

総 則	<p>第3章 第3 教育課程の実施と学校評価</p> <p>1 (7) 学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、児童の自主的、自発的な学習活動や読書活動を充実すること。</p>
国 語	<p>第4章 指導計画の作成と内容の取扱い</p> <p>1 (6) 第2の第1学年及び第2学年の内容の〔知識及び技能〕の(3)のエ、第3学年及び第4学年、第5学年及び第6学年の内容の〔知識及び技能〕の(3)のオ及び各学年内容の〔思考力、判断力、表現力〕の「C読むこと」に関する指導については、読書意欲を高め、日常生活において読書活動を活発に行うようにするとともに、他教科等の学習における読書の指導や学校図書館における指導との関連を考えて行うこと。</p>
社 会 科	<p>第4章 指導計画の作成と内容の取扱い</p> <p>2 (2) 学校図書館や公共図書館、コンピュータなどを活用して、情報の収集やまとめなどを行うようにすること。</p>
総 合 的 な 学 習	<p>第4章 指導計画の作成と内容の取扱い</p> <p>(7) 学校図書館の活用、他の学校との連携、公民館、図書館、博物館等の社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携、地域の教材や学習環境の積極的な活用などの工夫を行うこと。</p> <p>(9) 情報に関する学習を行う際には、探究的な学習に取り組むことを通して、情報を収集・整理・発信したり、情報が日常生活や社会に与える影響を考えたりするなどの学習活動が行われるようにすること。</p>
特 別 活 動	<p>第3章 各活動・学校行事の目標及び内容</p> <p>学級活動</p> <p>(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現</p> <p>ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用</p> <p>学ぶことの意義や現在及び将来の学習と自己実現とのつながりを考えたり、自主的に学習する場としての学校図書館等を活用したりしながら、学習の見通しを立て、振り返ること。</p>

資料2

中学校学習指導要領における「学校図書館」関連の記述

総則	<p>第3章 第3 教育課程の実施と学校評価</p> <p>1 (7) 学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、生徒の自主的、自発的な学習活動や読書活動を充実すること。</p>
国語	<p>第4章 指導計画の作成と内容の取扱い</p> <p>1 (6) 第2の第1学年及び第3学年の内容の〔知識及び技能〕の(3)のオ、第2学年の内容の〔知識及び技能〕の(3)のエ、各学年内容の〔思考力、判断力、表現力〕の「C読むこと」に関する指導については、様々な文章を読んで、自分の表現に役立てられるようにするとともに、他教科等の学習における読書の指導や学校図書館における指導との関連を考えて行うこと。</p> <p>2 (3) 第2の内容の指導に当たっては、学校図書館などを目的をもって計画的に利用しその機能の活用を図るようにすること。</p>
社会科学	<p>第3章 各分野の目標及び内容</p> <p>3 (1) 内容の取扱い 歴史</p> <p>イ 調査や諸資料から歴史に関わる事象についての様々な情報を効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける学習を重視すること。その際、年表を活用した読み取りやまとめ、文研、図版などの多様な資料、地図などの活用を十分に行うこと。</p> <p>第4章 指導計画の作成と内容の取扱い</p> <p>2 (2) 情報の収集、処理や発表などに当たっては、学校図書館や地域の公共施設などを活用するとともにコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を積極的に活用し、指導に生かすことで、生徒が主体的に調べ分かれようとして学習に取り組めるようにすること。</p>
総合的な学習	<p>第4章 指導計画の作成と内容の取扱い</p> <p>(7) 学校図書館の活用、他の学校との連携、公民館、図書館、博物館等の社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携、地域の教材や学習環境の積極的な活用などの工夫を行うこと。</p>
特別活動	<p>第3章 各活動・学校行事の目標及び内容</p> <p>(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現</p> <p>ア 社会生活、職業生活との接続を踏まえた主体的な学習態度の形成と学校図書館の活用</p> <p>現在及び将来の学習と自己実現とのつながりを考えたり、自主的に学習する場としての学校図書館を活用したりしながら、学ぶことと働くことの意義を意識して学習の見通しを立て、振り返ること。</p> <p>ウ 主体的な進路の選択と将来設計</p> <p>目標をもって、生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心と照らして考えること。</p>

第3回研修会 提案授業公開に向けて

学校図書館部研究テーマ「心を育て、学びを支える学校図書館教育」

授業研究テーマ ～児童の主体的な活動を支える学校図書館～

学校図書館の利活用を通して、つきたい力を意識した単元作りを

各教科の目標を達成するため・各教科の学びを更に充実させるための学校図書館の活用であることを念頭にしていただけますようお願いいたします。

各教科等において目的をもって学校図書館を活用するためには、単元目標や学習内容、子供たちの実態を踏まえ、どの教科のどの単元で学校図書館を活用することが効果的かをご検討ください。

実践例

	1～4部会	5～8部会
H31年	1部会 上島小 1年生国語科 「すてきなじどう車しょうかいしたいな」	8部会 二俣小 3年生国語科 本を使って調べよう「里山は、未来の風景」
R元年	4部会 和田東小 1年生生活科 「たのしいあきいっぱい」	5部会 伎倍小 2年生国語科 お話をそうぞうしながら読もう 「心にのこったお話はっぴょう会をひらこう」
R2年	2部会 佐鳴台小 実践発表 3年国語科 「仕事のくふう、見つけたよ」	6部会 神久呂小 実践発表 6年国語科 「私と本／森へ」

例えば・・・

- 社会科・・・図表、写真、グラフから情報を読み取り説明する。
- 算数科・・・「大きな数（億、兆、ha等）」「割合」等
貿易生産量や人口増減等の統計資料を使って、比較したり割合を求めたりする
「がい数」統計資料を使って、がい数が使われている場面を探す
「単位量あたりの大きさ」統計資料を使って異なる二つの数量を比べる
「対称」の導入→マークや標識、建築物の写真を活用する
- 理科・・・自然の観察で図鑑を利用
昆虫の成長（完全変体と不完全変体）
- 図画工作科・・・美術作品を鑑賞。同じ作者の他の作品を調べ、比較する
- 家庭科・・・献立作り